

工事期間中の仮設水処理に!!

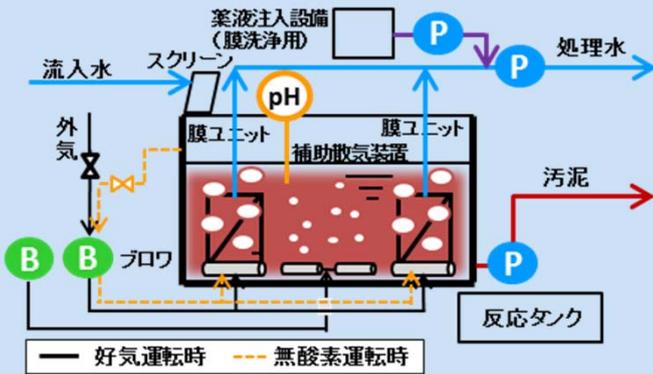
— 単槽式MBRと高速凝集沈殿法による 仮設水処理ユニット —

技術選定を受けた者：(株)日立プラントサービス

2種類の水処理ユニット(単槽式MBR、高沈)を単独、または組合せで使用する仮設処理用のコンパクトな可搬式水処理装置。
小規模下水処理場の工事期間中における水処理の安定継続を低コストで実現します。

〈単槽式MBRユニット〉

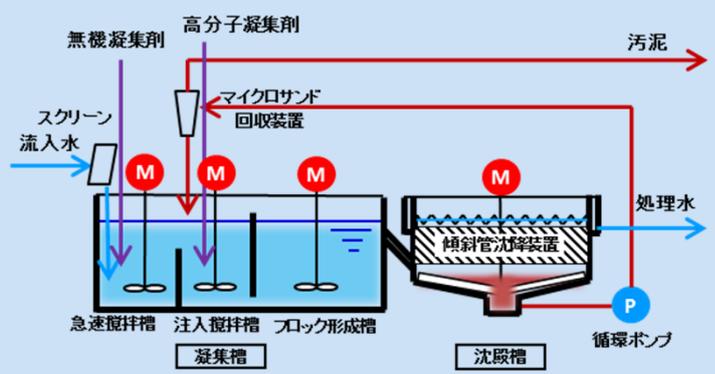
処理能力: 300m³/日(日最大)



単一の反応タンクによる浸漬型MBR。好気/無酸素の切替運転により、pH調整剤を添加せずにアルカリ度回復が可能。

〈高沈ユニット〉

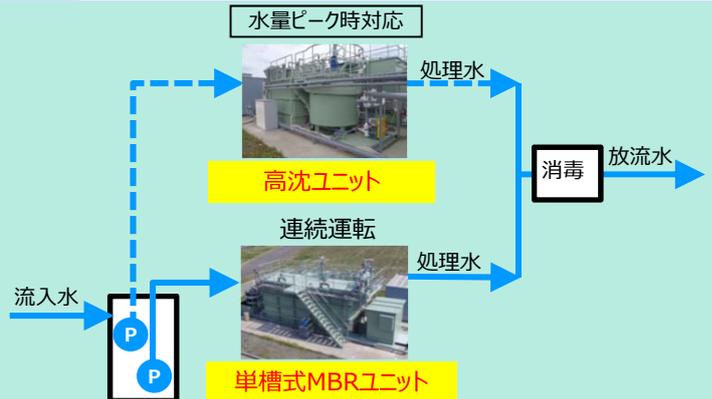
処理能力: 500m³/日(時間最大)



マイクロサンドを用いた高速凝集沈殿装置。凝集剤の定量添加、傾斜管沈降装置などにより、維持管理を軽減。

〈処理フローの例〉

- ☆ 処理水質に優れる
単槽式MBRユニットを連続運転。
- ☆ 流入水量の時間変動対応用に
高沈ユニットを併用。



《期待できる効果》

- ・ 改築等の工事期間中における処理能力確保/処理水質の維持 (⇒系列/池増設の回避)
- ・ 仮設処理装置の設置に係る工期短縮、用地縮小、コスト低減

《対応可能なニーズの一例》

- ・ 既設水処理施設が1池のみだが、設備更新工事を行いたい
- ・ 設備更新工事期間中、水処理施設の処理能力不足を解消したい
- ・ 災害時における応急復旧処理(段階的復旧)